



横井 帝之議員(新風)
佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画について

Q 市内全域を捉えたときに義務教育学校の設置をどのように考えているのか。

また、後期計画における通学区域の見直しをどのように考えているのか、伺いたい。

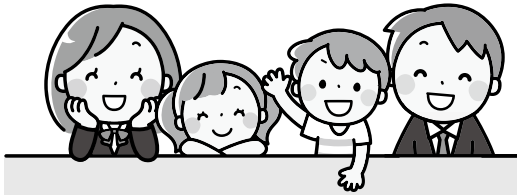
A 教育総務部長

将来的には市内全域を施設一体型の義務教育学校にしていければと考えています。

通学区域の見直しについては、自治会活動ができるように配慮した地区に基づいた通学区及び現在の中学校区に基づいた通学区を、義務教育学校の設置計画とともに後期計画として立案しました。

その他の質問

- ☆こどもたちの朝食を食べる環境作りについて
- ☆民間放課後児童クラブの運営について



小倉 健一議員
児童生徒の登下校の安全確保について

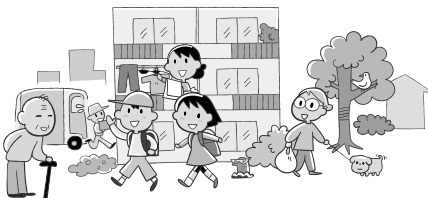
Q 総合教育会議にて本年度本市の通学路安全対策連絡協議会について、交通安全だけではなく、防犯、防災をも対象とし安全対策を講じるとある。新体制の構築に際し、本市の見解について伺いたい。

A 教育長

昨年度新潟での児童連れ去り殺害事件、大阪での地震に伴うブロック塀の倒壊による児童の死亡事故等の発生を受け、学校等関係機関、関係各課による緊急合同点検を実施しました。こうした流れを受けて交通安全だけでなく、防犯、防災についても関係機関と連携を図り、より一層深め、統合的かつ継続的に安全対策を講じていく組織をつくるのが、子どもたちの安全を確保する上で必要不可欠であるといった考えから新組織を立ち上げました。

その他の質問

- ☆老朽市営住宅について
- ☆磯山公園のトイレ洋式化について



木村 久雄議員(公明党議員会)
教育環境の改善について

A いじめ相談に関して、子どもたちを取り巻く環境が複雑多岐にわたっている。そういう点では、SNSの活用というのが課題だと思う。その環境をいち早く作っていくときが今なのではないかと思うが、市としてはどう考えるか伺いたい。

Q 教育長

SNSの利便性を生かすということは、大変大切なことです。子どもたちが親や担任の先生に相談しやすい関係や環境をつくるのが極めて大事であると考えています。ただ、補うという意味でSNS、「ストップブイット」などのいじめ通報アプリを相談のツールとして活用できないかという提案は検討する価値があると思っています。

その他の質問

- ☆(仮称)あそ野こどもクラブについて
- ☆アレルギー対策について
- ☆民生委員・児童委員について

